

令和3年10月15日

保護者各位

鳥栖市立基里中学校
校長 牟田 美弥子

令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 令和3年度全国学力・学習状況調査について

令和3年5月27日、下記のような内容で全国一斉に中学校3年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

※平成31年度(令和元年度)より、新学習指導要領の考え方に則して、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査されています。

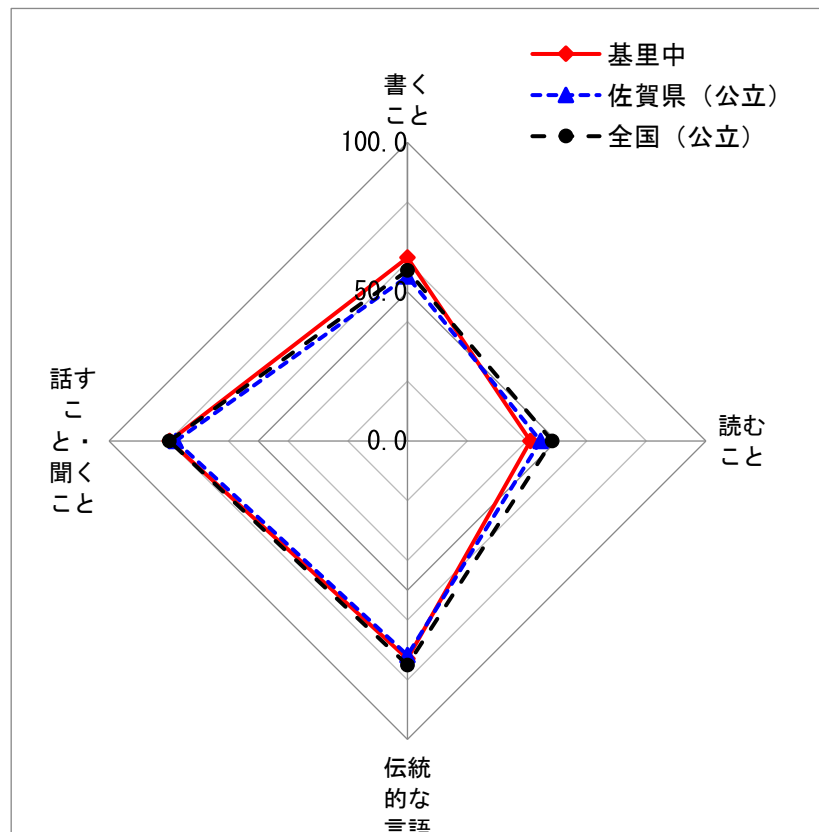
(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

※学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校生徒の姿

(1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、県の平均を上回っていましたが、全国平均正答率は下回っていました。
- ・全国平均正答率と比較して学習指導要領の領域ごとに見ると、「話すこと・聞くこと」は同程度、「書くこと」については上回り、「読むこと」「伝統的な文化と国語の特徴に関する事項」については下回っていました。



(2) 数学について

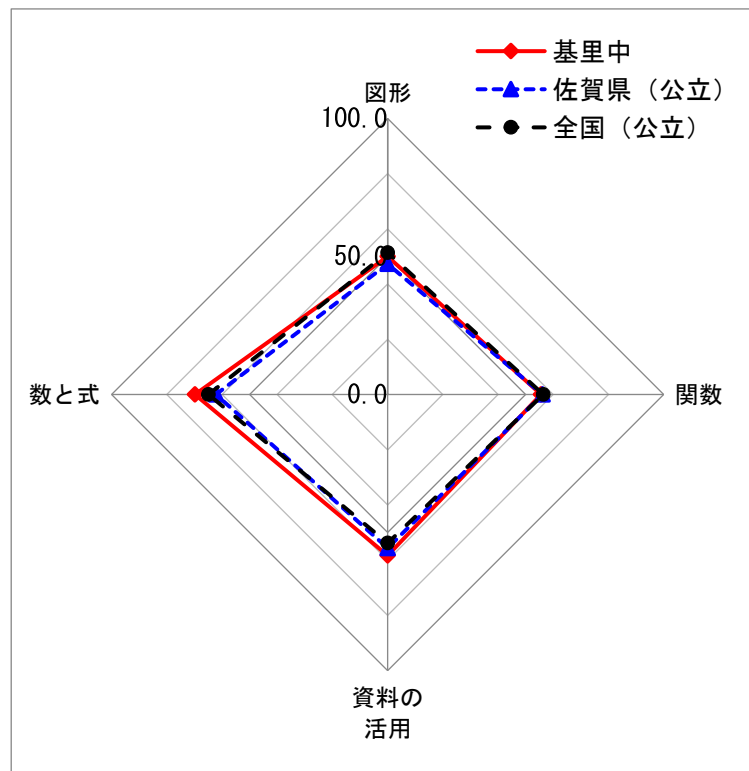
- ・全体の平均正答率は、県、全国
の平均正答率をともに上回っ
ていました。
- ・全国平均正答率と比較して学
習指導要領の領域ごとに見る
と、「数と式」「図形」「資料
の活用」については上回り、「関
数」については下回っていました。

3 生活習慣や学習環境等に関する 質問紙調査結果から見える本校生 徒の姿

- ・「読書の時間」については全国平
均に比べて大きく下回っていま
した。
- ・「地域の行事に参加している」「授
業でコンピュータなどを活用している」「話し合う内容を理解して、相手の考えを受け止めて、自分の考えを語り伝えていた」「新型コロナウイルスの感染拡大で休校していたとき、規則正しい生活を送っていた」と答えた生徒の割合は全国平均に比べて大きく上回っていました。

4 今後の改善策（生徒の力をさらに伸ばすために）

- ・読書の時間が少ないことと国語の「読むこと」の平均が下回っていたことの間を関係性を考え、読書量を増やす工夫を行う。
- ・TTや授業支援を続け、複数の教師で授業を行うことで、授業の理解度を上げていく。
- ・授業でのICT機器の利活用について、個人用端末の使用法を含め、さらに研究を進め有効に使用していく。
- ・行事や学級活動、生徒会活動などを通し、生徒の活躍の場を増やし、できたことを認め、ほめる機会を増やす。



＜ご家庭でお願いしたいこと＞

1 家庭学習の時間をつくってください。【学年＋1時間】

- ◎学習する時間帯を決め、学習習慣を身に付けましょう。
- ◎テレビやゲーム、スマホなどを使う場合は、時間を決め、長時間にならないように、家庭でのルールを設けましょう。
- ◎宿題だけで終わらせず、自主学習に取り組みましょう。

2 生活リズムを整え、お子さんとのコミュニケーションの時間をつくってください。

- ◎食事や睡眠など、日々の生活リズムが一定になるようにしましょう。
- ◎将来の夢や目標、保護者の経験なども話題にしましょう。

3 がんばっていることやよくできたことをほめてください。

- ◎学習の様子や部活動、お手伝いなどお子さんの良いところを見つけてあげましょう。

